TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

神さまの知恵　神さまの知恵に頼る
コリントの信徒への手紙一 1:18-25

2024 年 9 月 28 日 & 29 日
余沢　武　牧師

## I.　はじめに

こんにちは。コリント第一の学びを続けます。パウロが手紙の出だしで念を押していたのは、「十字架のメッセージ」を正しく認識すると、自分が罪人であると認め、イエスは私たちの罪のために十字架の上で死んだということを受け入れ、そして、神に私たちを赦し、また変えてくださるよう頼み、私たちは神の執り成しを受けました。

私たちは恵みと平安を受け、考え方や話し方が変えられ、それにより「イエスとの交わり」を得ることが出来るようになり、イエスのいのちに関わるようになります。

しかしコリントの教会では互いに親密にはなっていきませんでした。「十字架のメッセージ」に焦点を当てる代わりに、彼らは「言葉の知恵」に焦点を当て、人の望みや、プライドと恐れに働きかけることによって、他の人に何かをすべきだとか、聖書に従うべきだ、と説得していたのです。そのために彼らは分裂していました。

今日は、この「十字架のメッセージ」がなぜとても重要なのかを見ていきます。まずは、祈りましょう。

## II.　神さまの知恵

### (1)　神の知恵に頼る

先週見た最後の節から始めましょう。**コリント一 1:17-19.**[17] キリストが私を遣わされたのは、洗礼（バプテスマ）を授けるためではなく、福音を告げ知らせるためであり、しかも、キリストの十字架が空しくならないように、言葉の知恵を用いずに告げ知らせるためだからです。 [18] 十字架の言葉は、滅びゆく者には愚かなものですが、私たち救われる者には神の力です。[19] それは、こう書いてあるからです。「私は知恵ある者の知恵を滅ぼし　悟りある者の悟りを退ける。」

パウロは何故彼が「言葉の知恵」を避け、「十字架の言葉」を使ったのかを説明します。これは「滅びゆく者」には「愚かなもの」であるが、「救われる者」には「神の力」だから、と言っています。
そしてパウロはイザヤ 29:14 を引用しました。“[19] それは、こう書いてあるからです。「私は知恵ある者の知恵を滅ぼし　悟りある者の悟りを退ける。」”

旧約聖書の時代には、ユダの民は神を信じて神に頼っていた、と言っています。しかし、彼らは「神の言葉」に従う代わりに、自分たち「人間の知恵」に従おうとしていました。神は「やめよ」と言いました。

パウロはコリントの教会に言います。「あなたたちは同じことをしている。自分たちの知恵ではなく、一つにまとまるために、神に頼る必要がある。私たちは神に頼るように造られた民なのです。」

何年か前、『ニモ』というディズニー映画がありました。私はカクレクマノミのニモの美しい色や、イソギンチャクの触手が揺れる中を優雅に泳ぐ姿に魅了されました。ちなみに、イソギンチャクはクラゲの仲間で、触手で魚を刺して食べます。

しかし、カクレクマノミは保護粘液で覆われているため、イソギンチャクの毒素に免疫があります。それで、クマノミはイソギンチャクに頼って平安に暮らせます。このように彼らは創造されたのです。同じように、私たちも神の守りに頼ることで、平安に暮らせるように造られたのです。

これが、パウロが私たちに述べていることです。他者と平安に暮らすために、私たちは「神の知恵」－自分自身の知恵ではなく―　に頼るのです。

### (2) 神は救おうとお考えになった

**20 節:** “[20] 知恵ある者はどこにいる。学者はどこにいる。この世の論客はどこにいる。神は世の知恵を愚かなものにされたではありませんか。”

パウロは三つの質問をしました。
知恵ある者はどこにいる？　だれが真に善いことをする知恵を持っているのか？
学者はどこにいる？　だれが神の律法全てに従うように、人に教えられるのか？
この世の論客はどこにいる？　だれが真に善くれと、人を説き伏せられるのか？
予想される答えは「どこにもいない」「いない」です。
なぜでしょう？「神はこの世の知恵

を愚かなものにされた」のです。

21 節: “21 世は神の知恵を示されていながら、知恵によって神を認めるには至らなかったので、神は、宣教という愚かな手段によって信じる者を救おうと、お考えになりました。”

「神の知恵」とは、「人の知恵」によって神はこの世では認められなかったので、「宣教という愚かな手段…十字架の言葉」によって神を知ること、それが「神の知恵」でした。

思い出してください。神が人を、アダムとエバを創造されたとき、エデンの園に二人を置いて言いました。「園のどの木からでも取って食べなさい。ただ、善悪の知識の木からは、取って食べてはいけない。取って食べると必ず死ぬことになる。」（創世記 2:16-17）

サタンは蛇の姿で、エバに言いました。「いや、決して死ぬことはない」そして、神を信じる代わりに自分で考えるべきだ、その実を食べると、神のように「知恵」を持つことになる、と言いました。そしてエバは食べたのです。この時から、私たち全ては「神の知恵」ではなく「自分自身の知恵」を信じ始めました。

これは「罪」と呼ばれています。この結果により、私たちだれもがいずれ死に直面するようになりました。これが人間の知恵の実です。しかし、今は「神の知恵」によって、神が園で起こったことを取り消し、私たちが「自分自身の知恵」に頼る前の神との関係に、回復しようとされています。どうやってでしょう？ それは、
私たちが罪を犯したと認める。
私たちの罪はイエスの十字架で罰せられたことを受け入れる。
神に赦しと自分を変えることを願う。
すると、私たちは「イエスのいのち」に関わりを持つようになります。
これこそが「神の知恵」です。

### （3） 神の力と神の知恵

v.22-25: “22 ユダヤ人はしるしを求め、ギリシア人は知恵を探しますが、 23 私たちは十字架につけられたキリストを宣べ伝えます。すなわち、ユダヤ人にはつまずかせるもの、異邦人には愚かなものですが、 24 ユダヤ人であろうがギリシア人であろうが、召された者には、神の力、神の知恵であるキリストを宣べ伝えているのです。 25 なぜなら、神の愚かさは人よりも賢く、神の弱さは人よりも強いからです。”

パウロは言います。
「ユダヤ人はしるしを求め」 彼らは救世主が来るとき、しるしや驚くようなこと、紅海が割れたり、敵が打ち倒されたりするようなことがあると考えていましたが、「処刑される」とは考えていませんでした。
「ギリシア人は知恵を探します」 彼らは善くなるために学びや知恵に頼っていました。
十字架は彼らにとっては「愚か」であり、自分たちの学びや知恵がすべて無意味ということになってしまいます。しかし、パウロは言います。「キリストが――キリストの十字架が―
―神の力であり神の知恵である」

日本の小学校では、通常年に 1 回運動会があります。学校によって、子供たちが楽器と一緒に行進します。フルート、ハーモニカ、シンバル、小さなドラムのグループに、大抵は大きなバスドラムが 1 台です。バスドラムはいつも同じ子供が演奏しています。

例えば、ある年、転校生が来たとして、その子もバスドラムを演奏するとします。実際、その子のほうが上手くて、先生はその年のバスドラムの担当を転校生に決めました。最初の子はどうするでしょう？ そう、かなりしょげてしまいます。運動会も出ないと言い出したとしましょう。

そして母親は先生に相談しました。先生は問題を解決しようとして…
翌年は、彼はバスドラムを演奏できる、と約束する。
もしくは、2人の男の子が行進の間、交代で演奏すると、決定する。
もしくは、バスドラムをもう一台購入して、その年はバスドラムを二台にすることが出来る。

これにより、その子は運動会に出ることに同意しました。これは本当の解決でしょうか？ その彼の「不従順」や「自己中心」的な部分はどうでしょうか。これが「人間の知恵」による問題です。その子を変えるわけではありません。彼は「不従順」で「自己中心」のままでしょう。

ですがもし、彼が十字架について教わったら、もし彼が自分の罪を認め、十字架を受け入れ、赦しと変化を願ったら。神の恵みによって、彼は違うように考え、話すようになるでしょう、もっとイエスのように。彼自身が変えられるでしょう。これが神の力と神の知恵なのです。

➢ 別の例です。家庭や仕事や教会で、あなたが誰かに傷つけられたとします、理由は自分が期待通りの扱いを受けなかったからです。そして単純にその人を許せませんでした。事実、その人を嫌いました。再度、誰か他の人が問題解決を助けるために…
機嫌を取るために美味しい食事に連れ出し、気分を

良くしてくれる。
もしくは、その人も同じような経験があること、その時どうやって赦せたかを話してくれる。
もしくは、相手を許さなければ、自分自身を傷つけることになるだけだ、ということを思い起こさせてくれる。
もしくは、実際に傷つけた相手に、あなたのところに来て、謝るように説得する。

それで傷つけた人を赦すことに同意するとしましょう。もう一度ですが、これは本当に問題解決になったでしょうか？ 「赦さない」「嫌悪」の罪を正当化した、その心はどうなるでしょう。もう一度、これは「人間の知恵」の問題です。その人自身は何も変わっていません。自分を正当化する罪深い性質はそのまま残ることになります。

ですが、もし十字架を適用したら。その人が自分の罪を認め、十字架を受け入れ、赦しと変化を願ったら。神の恵みによって、違うように考え話すようになるでしょう。よりイエスのように考え話すようになるでしょう。イエスとの交わりが増えます。イエスのいのちに関わっていくようになるでしょう。

十字架が「神の力」と「神の知恵」なのです。

私たちは「人間の知恵」では成長しない、「人間の学び」でもしません。人によって最高の聖書の学びに何年も参加しているのに、学びの内容もちゃんと理解しているように見えるのに、何も変わらず、霊的な成長もないような人がいることに疑問を持ったことはありませんか？
理由はあります。
聖書の学びやスモールグループの学びだけでは変わらない。
事実、牧師の教えを学ぶだけで変わることも、ありません。
事実、使徒の教え―聖書―から学ぶだけで変わることも、ありません。

では、聖書の学びや、スモールグループ、牧師の教や使徒の教えが必要なのはなぜでしょう？それは、
それらによって十字架に私たちの目を向けさせることで、私たちが罪を認め、十字架を受け入れ、赦しと変化を願えば、「十字架の言葉」と主の恵みによって、私たちは変わるのです。

パウロは言います。「十字架の言葉は、滅びゆく者には愚かなものですが、私たち救われる者には神の力です。」これが、私たちが成長し、一致に在ってなお教会が成長する方法なのです。

## （4） まとめ

もし、クリスチャンになってずいぶん経つのに、自分の人生に変化がないと疑問があるなら、自分の生活は「イエスの十字架」に関わっているのか？自問する必要があります。「十字架の言葉」を私たちの人生の物語にしましょう、それが「神の力」と「神の知恵」となるために。

もし、まだイエスのいない人生を歩んでいるなら、「人間の知恵」と「人間の学び」に頼っているなら、どうぞご自分の罪を認め、十字架を受け入れて、神に赦しと変化を願ってください。そうすれば、あなたも「神の力」と「神の知恵」に基づいた新しい人生を生きられるようになります。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 2

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg4024jp

★クラス 301
私の賜物ってなんだろう？
10 月 20 日（日）1:00pm – 5:00pm
参加条件：クラス 201 まで修了し、TBCメンバーの方

★クラス 401
人生の使命を発見する
11 月 3 日（日）1:00pm – 5:00pm
参加条件：クラス 301 まで修了TBCメンバーの方

https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu

# 奉仕者募集中！

1．日本語字幕オペレーター（2 名募集）
月 1～各礼拝の時間の日本語字幕のページを矢印キーで押していく作業。コンピュータースキルはいりません。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

2．日本語訳字幕作成（1名募集）
月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。
Mac でプロプレゼンターというソフトで作成しますが、1，2 回のトレーニングで簡単に覚えられます。作成後、土曜日 19 時の礼拝の日本語訳字幕オペレーターもお願いしています。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

3．週末礼拝メッセージ翻訳（3名募集）
1 か月半に 1 度くらいのペース
自宅での作業になります。
英語のメッセージ原稿を日本語に翻訳します。
スキル：英語と日本語が堪能な方

4．日本語訳レイアウト&印刷（女性1名募集）
月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。
MS Word を使用してひな形に入れてレイアウトし印刷します。
スキル：MS Word の操作ができる方。
英語のスキルは必要ありません。

*TBC の教会員であることが必須です。

連絡先：hiromik@tokyobaptist.org